第12回スマートグリッド特別研究グループ　議事録

【日 時】平成24年7月26日（木）13：30～16：30

【場 所 】自動車会館一階会議室

【出席者】仁田旦三(主査・元会長),山本俊二(幹事・元副会長),池田久利(委員・元副会長),
長尾雅行(委員・A 部門),浅野浩志(委員・B 部門), 佐々木実(委員・E 部門), 柴﨑一郎(委員・E 部門), 山岡和雄(委員・電気規格調査会), 平形直人(委員代理・電気規格調査会),田中康治（標準化推進室）

【配付資料】

（資料 SG-12-1）　第 11 回ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ特別研究ｸﾞﾙｰﾌﾟ議事録（案）

（資料 SG-12-2）　電力技術の今までの[基本的考え方]とｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ

（資料 SG-12-3）　Interactive Electric Energy Control
--A new concept of the grid for low carbon energy future--

（資料 SG-12-4）　ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞに関するｷｰﾜｰﾄﾞ（評価基準）について：B 部門

（資料 SG-12-5）　ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞに関する C 部門活動のｷｰﾜｰﾄﾞ分類

（資料 SG-12-6）　ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞに関するｷｰﾜｰﾄﾞ分類：E 部門

（資料 SG-12-7）　基本ｷｰﾜｰﾄﾞ、主要技術及び IEC/TC8 の関連活動について

（資料 SG-12-8）　IEC TC57 について

【議事】

１．主査挨拶

仁田主査より、特別研究グループ活動最終年に入り活動をまとめていきたい、スマートグリッドについてキーワード分類するのもひとつの方法であり推進したい、ご関係各位の協力をお願いしたいとの開会挨拶があった。

２．第11回議事録確認（資料SG-12-1）

山本幹事より、前回議事録（案）を説明、一部修正し承認された。

３．最終年の運営（資料 SG-12-2,3）

電力技術の今までの基本的考え方をキーワードで示し、スマートグリッドの研究がこれらに関与しているかとの視点で、主査より発題、議論した。発題されたキーワードは、〔安定供給〕〔経済性〕〔品質〕〔安全性〕〔環境性〕である。

４．各部門の活動（資料 SG-12-4,5,6,7,8）

主査発題のキーワド分類に従い、各部門と電気規格調査会の活動について、スマートグリッド関連委員会がどのキーワードを基に設立されているか、どのような委員会が更に必要かにつき発題、議論を進めた。この議論は次回も継続する。

５．全国大会に向けて

電気学会全国大会（2013 年 3 月、名大）のシンポジウム参画を、電気学会に申請する。

６．次回委員会　2012/10/5（金）、13：30－16：30　電気学会　会議室　　以上